

三中進路通信 No.30



～自分らしい進路を考えていこう～ 2022/12/12

こうこく 先生方、生徒さんに「面接講座」を行っていただきました

面接の際の所作（立ち方、おじぎの仕方、座り方など）や、質問に対する受け答えの仕方を、実践を交えながら学びました。高校生の生徒さんの立ち振る舞いは、みなさんにとって、とても良いモデルとなったのではないのでしょうか。代表としてデモンストレーションを行ってくれた西川さん、福島さん、藤原さん、吉村さんも精一杯がんばってくれました。



高校生の方や先生方のお話を聞く中で、「高校は、何かに一けん命取り組めるところ、自分の可能性を引き出し伸ばせるところ」だと感じました。これからいよいよ私学を決める懇談が始まります。「高校で何がしたいか」考え続け、お家の方や先生ともよく相談して、決めていきましょう。



面接講座で学んだこと、感想

・高校生の方がとてもハキハキと話していて、自信があるように見えてすごかったし、今後面接を受けるときの勉強になりました。



・面接で大切なことは姿勢、挨拶、髪型等の身だしなみ、お辞儀の仕方、質問をしっかりと答えられるように対策することが大切だと学んだ。

・面接は思っているより難しそうだった。自分の話が終わった後に「以上です」とつけるのを学んだ。質問されたら「はい」と言ってから話すことを知った。



・お辞儀は頭を下げるときは早く下げて、上げるときはゆっくり上げる。扉の締め方など細かいところも大切にしていきたいと思った。



・声の明るさや姿勢、目線が大事だなと思いました。

・第一印象で全てが決まるわけでもないけど明るい感じとか雰囲気大切やと思ったし姿勢とか声も高さで印象が変わると思った。

・誠意が伝わるのが大切だなと思いました。絶対緊張するから、めっちゃ練習して、絶対大丈夫な状態になって行くことが大事だなと思いました。



・相手の目を見て話すことは部活ですと顧問の先生に言われてきたからできるけどコミュニケーション能力がないから、しっかりはきはき話せるようにならないとだめだなと思った。受験までまだ日にちはあるから日々練習して頑張ろうと思った。

